

事業番号	01 01 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）		当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	防災情報基盤整備事業	部局	危機管理部	課・室	消防課		
		実施期間	S57～	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ・防災行政無線（衛星系）は、防災交換機をH26～27年度に、県庁局をH25～26年度に、端末局をH27～29年度にそれぞれ更新を行った。 ・設備の確実な運用及び機能維持のため、年次点検・修繕を実施している。 【目指す姿】 ・県民の生命、身体及び財産を守り、災害時において防災情報を的確に収集・伝達するため、防災情報関連設備の計画的な整備と運用、維持管理を行う。 【実施内容】 ・防災行政無線設備、震度情報ネットワークシステム及び災害対策本部室設備の維持、更新 など																													
	指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]																													
	No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況																							
	1	災害時の通信確保率	100%	100% →	100% →	100%	達成																							
	2																													
	3																													
	4																													
		<table border="1"> <tr> <th>区分(単位:千円)</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業コスト</td> <td>前年度繰越</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現計予算</td> <td>107,662</td> <td>136,631</td> </tr> <tr> <td>合計(A)</td> <td>107,662</td> <td>136,631</td> </tr> <tr> <td></td> <td>うち一般財源</td> <td>101,022</td> <td>131,781</td> </tr> <tr> <td colspan="2">決算額(B)</td> <td>97,784</td> <td>126,748</td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(人)</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </table>					区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	事業コスト	前年度繰越		現計予算	107,662	136,631	合計(A)	107,662	136,631		うち一般財源	101,022	131,781	決算額(B)		97,784	126,748	職員数(人)		3	3
区分(単位:千円)	H30年度	R1年度																												
事業コスト	前年度繰越																													
	現計予算	107,662	136,631																											
	合計(A)	107,662	136,631																											
	うち一般財源	101,022	131,781																											
決算額(B)		97,784	126,748																											
職員数(人)		3	3																											
成果指標 設定理由	・防災行政無線は、大規模災害発生時に県と市町村・消防などを接続し、被害状況の把握や対応の指示を行うために必要不可欠な設備であり、通信確保が行えない場合には人命等にも支障を生じる可能性があることから当該指標を設定する。																													
達成状況 の分析	・設備機能維持のため年次点検・修繕を行い、災害時等非常時の通信途絶の発生はなかった。 ・震度情報情報ネットワークサーバや気象情報システムなど老朽化した設備の更新を行った。																													

主な取組	✓ 防災行政無線等の点検・修繕 ・防災行政無線点検・修繕 ・震度情報ネットワーク設備点検・修繕	 <p>県庁局</p>	 <p>防災テレビ会議</p>
	✓ 老朽化した設備の更新 ・震度情報ネットワークサーバ更新 ・気象情報システム借入 (R1.9～R6.8)	 <p>震度情報サーバ</p>	 <p>気象情報システム</p>

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	平成29年度に防災行政無線（衛星系）設備の更新工事は完了したが、今後も老朽化した設備の更新工事を計画的に行っていく必要がある。	令和2年度は、防災行政無線地上系監視装置やヘリ無線監視制御装置など老朽化した設備の更新を実施。また、設備の確実な運用と機能維持のため、適時適切に年次点検及び修繕を実施。

事業番号	01 01 01	細事業一覧（令和元年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	防災情報基盤整備事業					部局	危機管理部	課・室	消防課

細事業No.	細事業名					H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
1	防災行政無線管理費					79,044 千円	79,392 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)						
1	防災行政無線設備の保守・管理	委託	防災行政無線設備保守点検業務委託（委託料27,500千円） ・ 県庁・合庁等県機関を接続する地上系設備点検（41箇所） ・ 県庁・合庁等県機関、市町村・消防本部等防災関係機関を接続する衛星系設備点検（113箇所）						
2		直接	防災行政無線設備改修・修繕 ・ 地上系設備修繕（8件、5,389千円） ・ 衛星系設備修繕（3件、1,672千円）						

細事業No.	細事業名					H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
2	震災対策費					16,570 千円	42,596 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)						
1	震度情報ネットワークシステムの保守・管理	委託	震度情報ネットワークシステム保守点検業務委託（13,750千円） ・ 全市町村に設置の震度計点検（116箇所） ・ 市町村から県にデータを収集し、気象庁にデータを送信する設備点検（1箇所）						
2		直接	震度情報ネットワークシステム改修・修繕 ・ 震度情報ネットワークサーバ更新（27,368千円） ・ 震度情報ネットワークシステム修繕（10件、1,442千円）						

細事業No.	細事業名					H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
3	災害対策本部室設備管理費					2,170 千円	4,760 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)						
1	災害対策本部室における各種設備の保守・管理	委託	災害対策本部室設備保守点検業務委託（836千円） ・ 災害時に国・警察等の映像等の情報を収集し、災害対策本部室で情報共有する映像音響設備点検 ・ 災害対策本部員会議設備点検						
2		直接	災害対策本部室設備改修・修繕 ・ 気象情報システム借入（R1.9～R6.8:482千円/月） ・ 災害対策本部室設備修繕（1件、248千円）						